

富士宮高校会議所 市の活性化へ意見交換 福原代表(株)と座談会

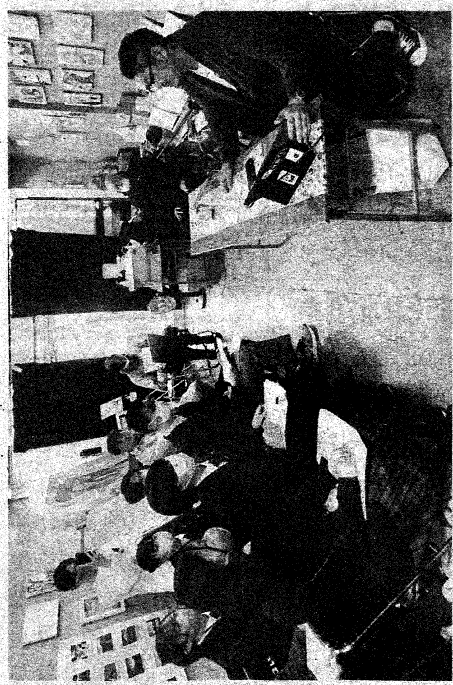
富士宮高校会議所(渡井美結・清彩華会頭)はこのほど、富士宮市西町の西町レトロ館に、同市中原町にシエラト店を開業した(株)シエラの福原規正代表を招いて座談会を開いた。福原代表は「私が、Shiroを起業したきっかけについて」をテーマに起業に関するコンセプトなど伝え、メンバーと富士宮市の活性化に向けて意見を交わした。

福原代表は2023

年、オーストラリアのゴールドコーストに『ShiroGelato&Snack』をオープン後、ブリスベンに2号店を開き、ユニークな大福シエラトや和食のおにぎりが同国内で話題を集めた。24年7月、生まれ育った富士宮市に『ShiroDRIVE-IN』をオープン。日本店では地元産牛乳100%と日本茶(抹茶、ほうじ茶など)を使用したドリンク、富士山の種で育った食材を活かし、地域の魅力を最大限に引き出した商品をそろえ、英会話ができる店員が提供する。

福原代表は、オーストラリアでの起業のきっかけや苦労話、起業の際のコンセプト、SNSの有効活用などをわかりやすく説いた。メンバーからは「オーストラリアにこだわった理由、起業コンセプト」について質問するなど活発に意見が寄せられた。

今後、マスマス元肥を施した同市大岩の渡辺製茶(渡邊勝彦代表)の茶畑でメンバーらが摘み取った茶葉(べにふうき)を、富士宮茶手揉(も)み保存会(鈴木英光会長)の協力を得て自ら手もみし、和紅茶に仕上げてシエラトにして、今月20日頃に同店での販売を計画している。



福原代表の講話に耳を傾けるメンバー